

国が掛金の半額を負担し、年々補償が拡充している

園芸施設共済

| 令和4年度 和歌山県で… | 台風14号 (令和4年9月) | 寒波の襲来 (令和5年1月) |
|-----------------|-------------------|-------------------|
| 最大瞬間 風速 | 33.3m/s | 27.3m/s |
| 被害棟数 | 130棟 | 100棟 |
| 支払共済金 | 5,930,845 円 | 8,773,877 円 |

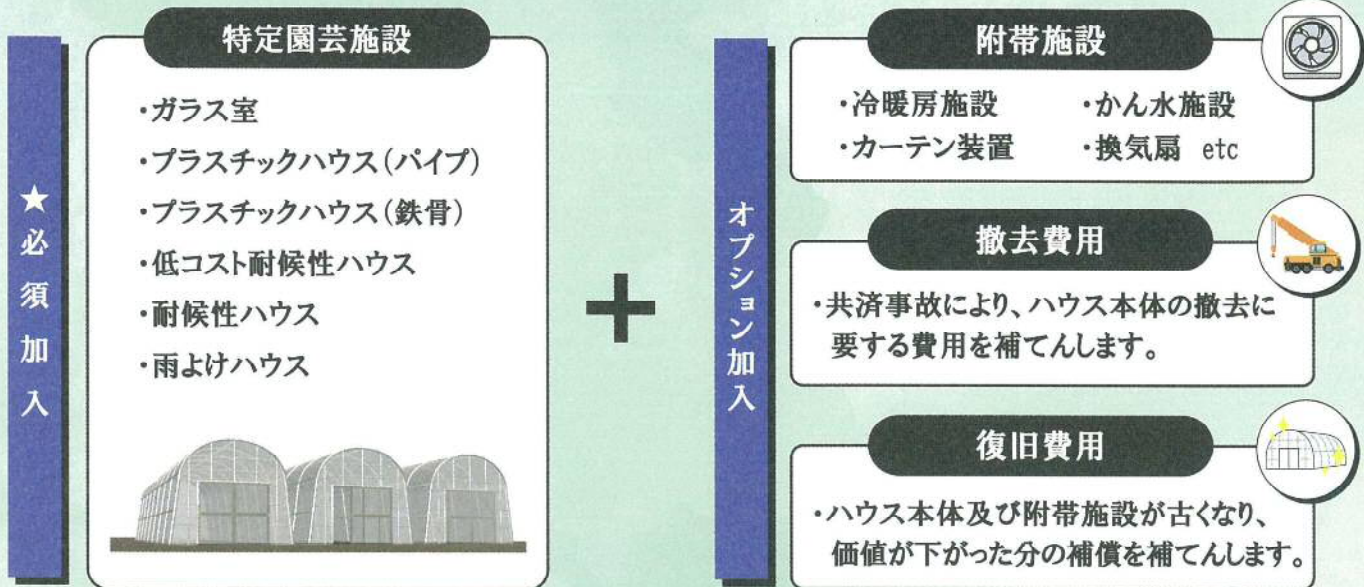
ハウス内作物の補償については

収入保険 がおすすめです

 安心のネットワーク
NOSAIわかやま 和歌山県農業共済組合

- 本所** 〒640-8331 和歌山市美園町五丁目1番地の1 和歌山県JAビル5階 ☎073-436-0771
- 北部支所** 〒649-6531 紀の川市粉河681-2 ☎0736-73-6724
管轄地域:和歌山市・海南市・紀美野町・岩出市・紀の川市・橋本市・かつらぎ町・九度山町・高野町
- 中部支所** 〒643-0004 有田郡湯浅町湯浅1696-3 ☎0737-63-5121
管轄地域:有田市・湯浅町・広川町・有田川町・御坊市・美浜町・日高町・由良町・日高川町
- 南部支所** 〒646-0027 田辺市朝日ヶ丘24-10 ☎0739-22-0833
管轄地域:田辺市・印南町・みなべ町・白浜町・上富田町・すさみ町・新宮市・那智勝浦町・太地町・古座川町・北山村・串本町

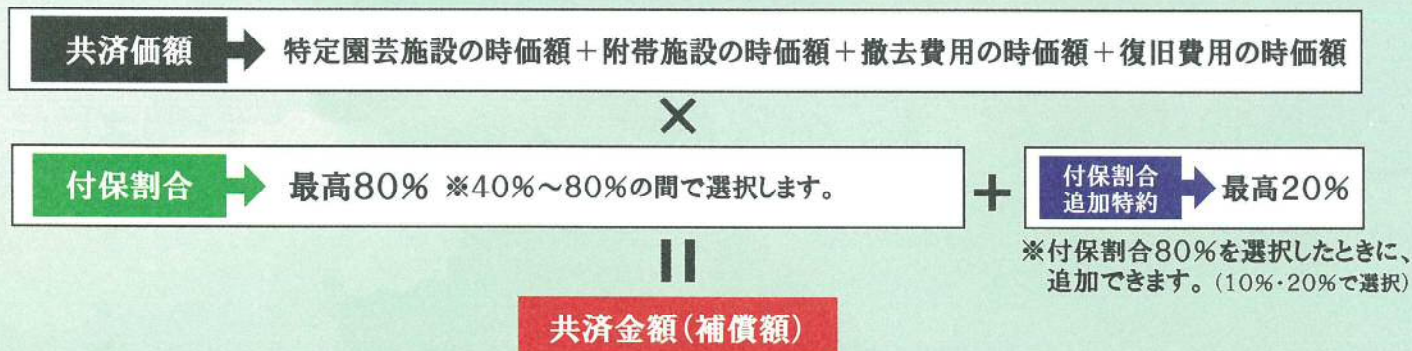
1 補償の対象となるものは...



check

- ・毎月10日または25日から加入できます。
- ・補償期間は1年間となります。(ビニールを被覆しない期間もハウス本体を補償します。)

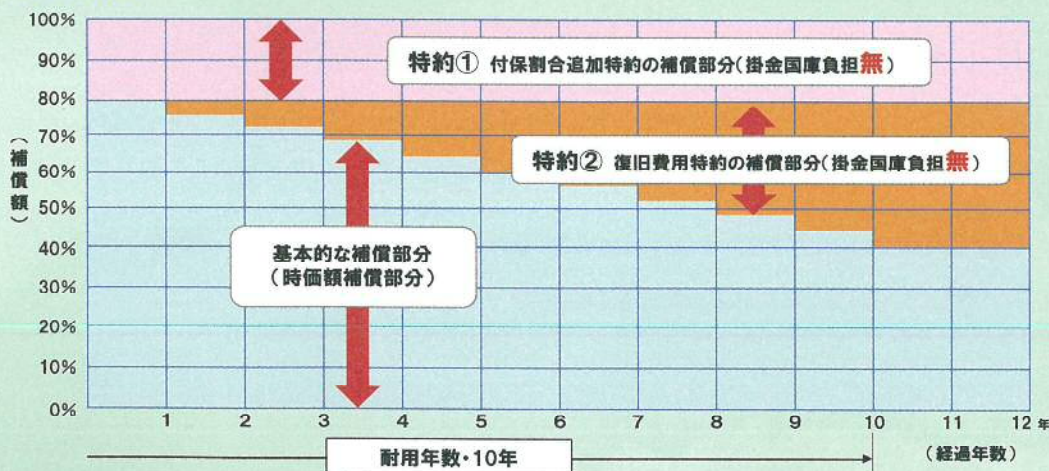
2 補償される金額は...



3 本体部分の補償について...

・基本的な補償部分(水色箇所)に、農家選択により特約①付保割合追加特約、特約②復旧費用特約を追加することができます。特約に加入することで、再建築価額(被覆材除く)まで補償を広げることができます。

【パイプハウスの例】

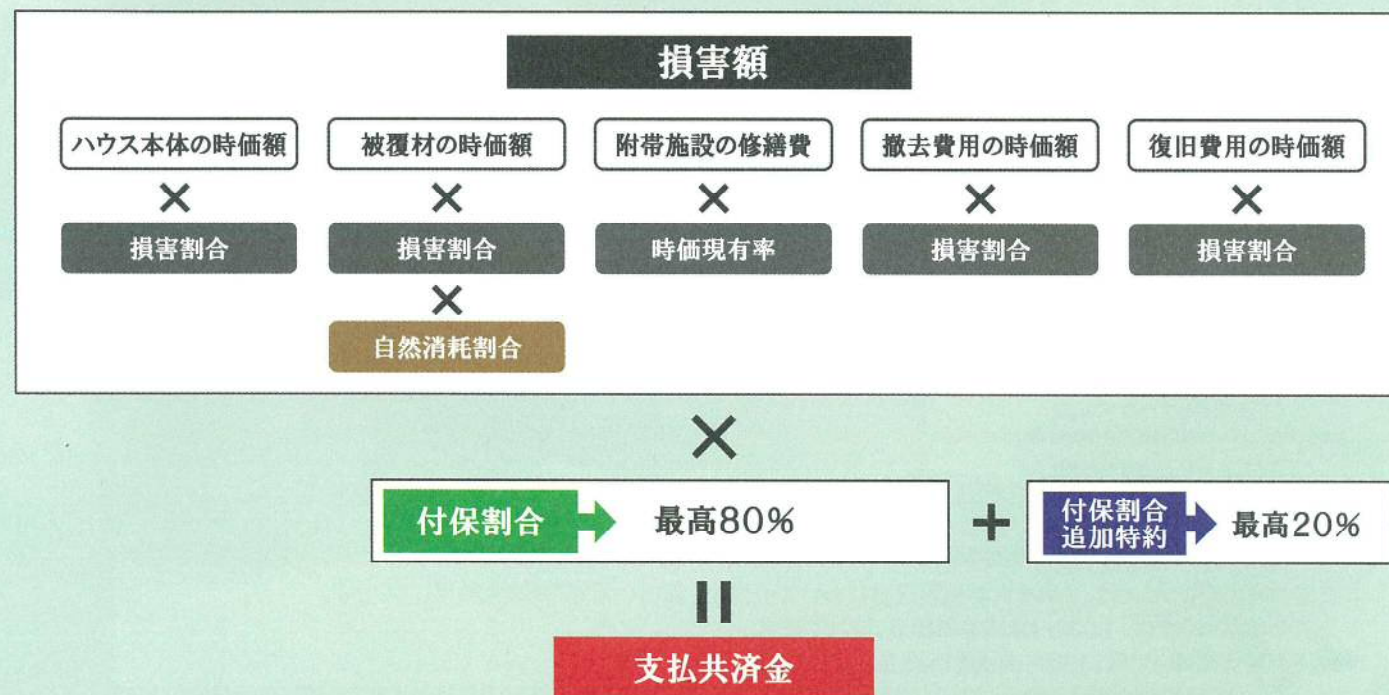


4 支払対象となる災害は...



5 共済金の計算方法は...

1棟ごとの被害額が、選択した支払対象金額を超えたときに支払われます。



6 支払開始損害額を選択できます!

- ① 1万円を超える損害(特約) ※掛金はほぼ変わりません
→ 小さな損害から共済金を支払うことが可能になりました。
- ② 3万円または共済価額の5%を超える損害(標準)
- ③ 10万円・20万円・50万円・100万円を超える損害(特約) ※掛金は大幅に安くなります
(例) 10万円選択 → 50%OFF、20万円選択 → 70%OFF、50万円選択 → 80%OFF、100万円選択 → 90%OFF

共済掛金等早見表

試算条件

- ・NOSAI 標準価格適用
- ・新規加入、付保割合80%、責任期間1年、面積5アール、時価現有率80%の施設(新築から5~6年)


| 施設区分 | 共済金額 (補償額) | 共済掛金等 小損害不填補3万円選択 | 共済掛金等 小損害不填補100万円選択 |
|--------------------------------------|---------------|----------------------|------------------------|
| ガラス鉄骨ハウス (ガラス室Ⅱ類) | 7,280 千円 | 5,300 円 | 1,600 円 |
| パイプハウス (プラスチックハウスⅡ類) | 1,447 千円 | 18,800 円 | 1,900 円 |
| 31.8mmパイプor補強パイプハウス (プラスチックハウスⅡ類) | 2,063 千円 | 26,300 円 | 2,200 円 |
| パイプ+鉄骨ハウス等 (プラスチックハウスⅢ類) | 2,539 千円 | 24,400 円 | 2,600 円 |
| 鉄骨ハウス等 (プラスチックハウスⅣ類甲) | 3,655 千円 | 25,400 円 | 1,900 円 |
| 硬質フィルムor低コスト耐候性ハウス (プラスチックハウスⅣ類乙) | 6,905 千円 | 8,900 円 | 2,200 円 |
| 耐候性ハウス等 (プラスチックハウスⅤ類) | 6,150 千円 | 10,200 円 | 3,500 円 |
| 雨よけハウス等 (プラスチックハウスⅥ類) | 1,331 千円 | 19,800 円 | 1,300 円 |

※被覆材・型式については、それぞれの施設区分において引受が1番多い種類のものを使用しています。

※共済金額については、1,000円未満を四捨五入しています。

※共済掛金等については、100円未満を四捨五入しています。

被覆材の評価例

被覆物の破損(本体の損壊)割合に応じて損害額が算定されます。
(下図では  部分を被害部分として評価します。)

